

# 令和5年度滋賀県薬剤師確保のための調査・検討事業（事業内容・成果）

## 滋賀県の概要（令和5年1月1日）

人口：1,408,499人 病院数：58施設  
 薬剤師数：3,359人 薬局数：655施設  
 薬剤師偏在指標：病院0.81 薬局1.03

## 課題

- 1 県として薬剤師の地域や業態偏在について認識していなかった。
- 2 偏在指標が地域の実態と整合していないことが懸念された。
- 3 病院薬剤師と連携できていなかった。

## 事業概要（実施内容）

### 1 実態調査（アンケート）

- (1)病院・薬局・勤務薬剤師  
施設概要、薬剤師の充足・入退職等の状況、就業に対する意識について調査
- (2)学生（近隣大学薬学部4年生、5年生）  
希望就職先、就業に対する意識、修学資金の貸与状況等について調査

協同調査として実施  
 学大学院薬学研究科と  
 調査・解析等は京都大

### 2 薬剤師確保のための検討会の開催

- (1)委員  
県薬剤師会、県病院薬剤師会、県病院協会、立命館大学薬学部、京都大学大学院薬学研究科
- (2)検討内容  
・関係者との課題の共有  
・必要な確保対策の検討

## 調査・検討結果

- ・県内で薬剤師の従事先に地域や業態の偏在が見られ、本調査で算出した偏在指標は厚生労働省の算出データと近似であった。
- ・病院の薬剤師数は定員充足率が高くても業務ベースでは不足している。
- ・学生の希望する就職先は病院が高かった。
- ・約30%の学生が修学資金の貸与を受け、県内に一定期間従事することを条件とした返済支援を受けたいとする学生が一定いることが分かった。
- ・希望する勤務地は出身地や家族の勤務地に近い地域、仕事面では給与水準や勤務時間を重視する傾向にあった。

### 二次医療圏別の病院薬剤師偏在指標の比較

二次医療圏	厚生労働省の算出した病院の偏在指標(病院)	今回のアンケート結果より算出した病院の偏在指標(仮)※
大津	0.95	0.94
湖南	0.96	0.96
甲賀	0.72	0.74
東近江	0.66	0.67
湖東	0.67	0.68
湖北	0.70	0.73
湖西	0.79	0.83

### 二次医療圏別の病院薬剤師の充足率

二次医療圏	常勤薬剤師の定員数(人)	現在の常勤薬剤師数(人)	定員充足率(%)	業務上必要と考える薬剤師数(人)	必要な人数に対する充足率(%)	確保必要な薬剤師数(人)
大津	168	141	83.9	215	65.6	74
湖南	137	121	88.3	162	74.7	41
甲賀	46	45	97.8	57	78.9	12
東近江	71	61	85.9	86	70.9	25
湖東	50	34	68.0	54	63.0	20
湖北	29	26	89.7	37	70.3	11
湖西	17	14	82.4	22	63.6	8

## 薬剤師確保対策

1. 修学資金の返済支援
2. 県内病院の薬剤師求人情報の発信
3. 病院薬剤師との連携の場を確保する



キャッピー チャッピー  
 2025わたSHIGA輝く国スポ・障スポ  
 マスコットキャラクター